

令和4年度山口県緑化関係表彰式受賞者一覧

令和4年度県緑化功労者（6名）

永年にわたり、県土緑化運動に貢献し、その功績が顕著であった個人又は団体

ふくだ すみこ 福田 寿美子 岩国市 69歳	【周東里山の会会長】 様々な団体にて緑化活動に取り組んでおり、周東里山の会会長として丸太村にて都市住民向けイベント「里山文化祭」の実行委員長を務め、地域活性化に貢献。さらに竹楽器の製作・演奏活動を行う「いわくに竹楽坊」の副会長で、各イベントや病院・社会福祉施設等で演奏活動を実施。
こんどう ちさこ 近道 千佐子 下松市 67歳	【シヤラの会会長】 昭和63年の下松市林業研究会の設立に尽力し、林業女性活動の活性化に尽力。平成30年には、周南地区の女性だけで森の恵みを活かした作品づくりをする「シヤラの会」を立ち上げ、「里山フェス」や、「ゆめ花マルシェ」に出展。
くりばやし すえなり 栗林 末成 山口市 77歳	【山口県緑化樹生産農業協同組合長】 平成11年から山口県緑化樹生産農業協同組合の組合長の職にあり、やまぐち農林振興公社の緑化苗木無償提供事業について一貫して苗木提供を実施。ゆめ花博では、素晴らしい盆栽庭園を作庭・展示し、多くの来訪者を魅了。平成28年「創生工房仁保ヴィレッジ」をオープンさせ、多くの人々に緑とのふれあいを提供し、緑化運動の推進に大きく貢献。
くらます さとる 倉増 知 美祢市 73歳	【山口県指導林業士】 昭和56年に山口県青年林業士、平成4年には山口県指導林業士に認定。高性能林業機械を導入し、優れた知識と技術を活かして自ら路網整備を行い、機械化による木材生産の効率化に積極的に取り組み、現在では年間約1万m ³ の木材生産を実施。
やまもと ひでお 山本 英雄 長門市 69歳	【三隅林業研究グループ会長】 平成29年から三隅林業研究グループ会長を務め、地元小学校2校に対し、森林体験学習を長年継続的に実施。地場産業と地元の資源が結び付いた取組として、長門やきとり横丁連絡協議会と協働して「やきとりっちゃコール」プロジェクトを実施。廃棄される灰を土壌改良等に活用するSDGsに対しての新たな解決策を提案。
くさの たかし 草野 隆司 萩市 65歳	【山口県樹木医会事務局長】 樹木医資格を取得し、平成10年に発足した「山口県樹木医会」の事務局長に就任。年間100件にも及ぶ緑化相談や、樹木観察会、講演の講師等を実施。地元有志によって結成された「阿武の松原のみどりを守る会」の設立発起人となり、副会長兼事務局長として会の活動を牽引。

令和3年度学校関係緑化コンクール最優秀校（2校）

《最優秀2校、応募数2校》

【学校林等活動の部】 学校林等を活用した体験学習の取組に功績のあった学校	みねしりつ 美祢市立 於福小学校	学校林「わんぱく山」の活用を教育課程に位置づけて国語、生活科の授業や、クラブ活動で自然と親しむ学校独自の教育活動を展開している。
【学校環境緑化の部】 学校緑化活動の取組に功績のあった学校	あぶちょうりつ 阿武町立 福賀小学校	花壇の花を授業に活用するとともに、その世話を通じ上級生と下級生の関係や地域とのつながりをつくるなど、環境緑化と緑化教育に取り組んでいる。

令和3年度県土緑化運動ポスター原画コンクール最優秀受賞者（3名）

《最優秀3名、優秀9名、優良22名、応募数191点》

※学校・学年は受賞時

小・中・高生を対象に、緑化をテーマとしたポスター原画コンクールの最優秀作品の受賞者	はらだ まほ 原田 茉歩	山口市立白石小学校	2年
	なお ゆうき 長尾 優希	山口市立白石中学校	2年
	ふくだ あやか 福田 彩華	山口県立柳井高等学校	2年

令和3年度愛鳥週間ポスターコンクール最優秀受賞者（3名）

《最優秀3名、優秀3名、入選8名、応募数214点》

※学校・学年は受賞時

小・中・高生を対象に愛鳥週間を周知啓発するポスターコンクールの最優秀作品の受賞者	にし たいが 西 大河	岩国市立美和東小学校	5年
	はやし ゆきな 林 友樹菜	田布施町立田布施中学校	3年
	おがわ ひな 小川 妃奈	中村女子高等学校	1年